

# ユーザ発話の揺れに頑健な音声対話システムのための条件付確率場を用いた発話意図の推定

大田 健紘

諏訪東京理科大学

# 研究背景

## 現在のキーワードによる情報検索

インターネットの発達により膨大な量の情報にアクセスすることができる



しかし、目的が不明確な自然言語による質問はにかて。。

## ユーザ要求

「リーマン」、「株価」について調べたい(検索対象が明確)

「最近破たんした外資系企業の株価」を調べたい(検索対象が不明確)



## システム応答

「リーマン」、「株価」について10,000件ヒットしました

「最近破たんした外資系企業の株価」について100件ヒットしました??

# 今回の発表では・・・

**自然言語を用いた情報検索を実現するための一手段を提案**

## 問題点

自然言語には曖昧性や省略、倒置が存在する。

そのため、話者の発話意図を推定し、対話的にあいまいさを解消することを考える

## 発話意図を推定する際のポイント

1. 文脈や意図を理解するうえで重要な単語の出現位置を考慮できる
2. 音声認識誤りにより出現形が変化しても品詞や構文情報から意図を推定できる



**条件付確率場を用いた発話意図の推定を行った**

## 結果

**音声認識誤りや未登録語に対して、頑健に動作することを確認した。**